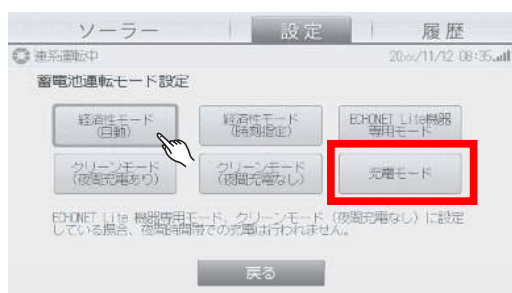
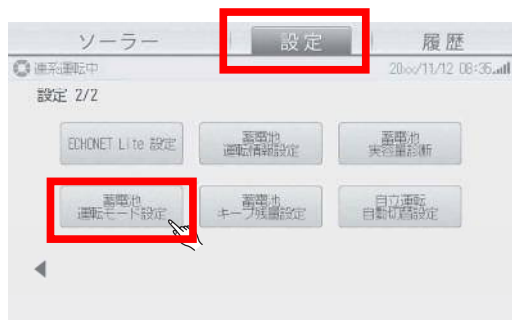


蓄電池運転モードを設定する

蓄電池運転モードを設定します。



1 設定のタブをタップし、設定のトップ画面で▶をタップして設定画面 2/2 へ移動し、蓄電池運転モード設定をタップする

◀ : 設定画面 1/2 に戻ります。

2 蓄電池運転モードを選択する

選択すると、外枠が青色に変わり、蓄電池モードが設定され、設定画面 2/2 に戻ります。蓄電池運転モード (☞ 23 ページ) には下記の 6 つのモードがあります。

- 経済性モード (自動)
- 経済性モード (時刻指定)
- ECHONET Lite 機器専用モード
- 充電モード
- クリーンモード (夜間充電あり)
- クリーンモード (夜間充電なし)

戻る : 設定画面 2/2 に戻ります。

- ※ 初期設定では、「経済性モード (自動)」に設定されています。
- ※ ECHONET Lite 機器専用モードに変更すると、当社製蓄電池システムは待機状態となります。ECHONET Lite 対応機器から、充電・放電の操作をおこなうことができます。
- ※ ECHONET Lite 機器専用モードに変更すると、蓄電池の ECHONET Lite 設定が「設定する」に変更されます (☞ 52 ページ)。



3 経済性モード (時刻指定) をタップした場合は、蓄電池の放電開始時刻を設定する

「時」、「分」の入力枠にそれぞれタップし、24 時間表示で時刻をテンキーで入力し、決定をタップします。

夜間時間帯内の時刻は設定できません。

夜間時間帯が 23 時～7 時の場合、放電開始時刻には 7 時 01 分～22 時 59 分が設定可能です。

- 決定 : 設定内容を反映して、設定画面 2/2 に戻ります。
- 戻る : 設定内容を反映せずに、前画面に戻ります。



- 一体型パワーコンディショナをお使いの場合、蓄電池運転モードを切り替えると、一時的に発電電力が 0kW になります。
- 蓄電池運転モードを充電モードに設定しているときに、マルチエネルギーモニタが再起動すると、経済性モード (自動) に変更されます。

もくじ

はじめに

各部の名前とはたらき

システムを使う

発電実績

設定する

Web モニタリングサービス

このようなときは

索引